

映像・写真科		講師名： 宮川 ちえ	
科目名： 1年前期 描写 I		1学年	前期
担当者実務経験： ジュエリーデザイナー・イラストレーター・予備校講師		講義種別： 演習	
到達目標	コミュニケーションを取れるデッサン力を身に着ける。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション		
2	課題①	基礎形体 1	
3	課題①	基礎形体 2	
4	課題①	基礎形体 3	
5	課題②	基礎形体の応用	
6	課題②	基礎形態の応用	
7	課題②	基礎形体の応用	
8	課題③	細密デッサン 1	
9	課題③	細密デッサン 2	
10	課題④	質感表現	
11	課題④	質感表現	
12	課題④	質感表現	
13	課題⑤	卓上デッサン	
14	課題⑤	卓上デッサン	
15	課題⑤	卓上デッサン	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

映像・写真科		講師名： 税田 瑞江	
科目名： 1年前期 図学図法		1学年	前期
担当者実務経験： 工業デザイン事務所、家電メーカーデザイン部、 イタリア建築事務所を経て独立、デザイン事務所にて活動		講義種別： 演習	
到達目標	デザインや創作活動に必要な造形原理や法則の理解により、創造力の幅を広げる 手書きによる正確で丁寧な作図の習得で表現の基礎力を身につける 段取りを考えた効率的な作業とレイアウト、バランス感覚の習得		
回	授業内容	課題内容	備考
1	授業内容と進め方。製図用具の使い方。 課題の作成方法。	平面図学 線、円の基本作図練習、線の種類と作図法	
2	平面図学	線の分割の角の分割 その活用	
3	平面図学	内接正多角形 一辺からなる正多角 円の等分	
4	平面図学	円弧と直線 曲線 スパイラル	
5	平面図学 まとめ	比率と数列による作図、黄金分割	
6	立体図学概要と種類、JISに基づく標準製図説明	投影図法 3 面図	
7	立体図法	三面図→軸測投影図法（アイソメトリック）	
8	立体図法	展開図 1 基本	
9	立体図法	展開図 2 応用	
10	立体図法 透視図概要説明	透視図概要／平行透視図	
11	立体図法 透視図	平行透視図応用	
12	立体図法 透視図	有角透視図基礎	
13	立体図法 透視図	有角透視図応用 実践的パース	
14	立体図法 透視図 陰影の考え方	陰影透視図基礎	
15	全体のまとめと復習		
成績評価	作図の完成度、丁寧正確度、レイアウト、授業態度、出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。		

映像・写真科		講師名： 楠原 彰経	
科目名： 1年前期 立体構成		1学年	前期
担当者実務経験： 美術予備校講師。過去にデザイン事務所にて業務に従事。		講義種別： 演習	
到達目標	立体的・空間的な構成感覚の向上と、それに伴う造形技術の習得。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション 立体構成① バランス構成 1	「ビルダーカード」制作	
2	立体構成① バランス構成 1	「ビルダーカード」制作・提出	
3	立体構成② 面による構成	「立方体の二等分割」制作	
4	立体構成② 面による構成	「立方体の二等分割」制作	
5	立体構成② 面による構成	「立方体の二等分割」制作	
6	立体構成② 面による構成	「立方体の二等分割」講評・提出	
7	立体構成③ 量による構成	「クレイフィギュア」制作	
8	立体構成③ 量による構成	「クレイフィギュア」制作	
9	立体構成③ 量による構成	「クレイフィギュア」制作	
10	立体構成③ 量による構成	「クレイフィギュア」講評・提出	
11	立体構成④ 複数素材による構成	テーマ制作	
12	立体構成④ 複数素材による構成	テーマ制作	
13	立体構成④ 複数素材による構成	テーマ制作	
14	立体構成④ 複数素材による構成	テーマ講評・提出	
15	立体構成⑤ バランス構成 2	制作・提出	
成績評価	出席および課題の提出、作品の習熟度により成績評価を行う。 期末の授業終了後に総合的に成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

映像・写真科		講師名： 辻 政之	
科目名： 1年前期 平面・色彩構成		1学年	前期
担当者実務経験： 自動車会社カラーデザイナー→デザイン事務所→建築設計事務所→個人デザイン事務所		講義種別： 演習	
到達目標	クリエイターに必要な不可欠な色彩学の基礎を習得する。 クリエイターに必要なとなる平面構成の基礎、表現方法、技法を習得する。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション 色彩学の基礎	色彩学の基礎・・・講義・座学（プリント）	
2	色彩学の基礎・・・講義・座学（プリント） 平面構成課題①（実技制作）	色彩学の基礎プリント完成 平面構成課題① スケッチ・下描き	
3	平面構成課題①（実技制作）	平面構成課題① 彩色	
4	平面構成課題①（実技制作）	平面構成課題① 彩色	
5	平面構成課題①（実技制作）	平面構成課題① 彩色（完成）	
6	平面構成課題①（講評会） 平面構成課題②（講義・実技制作）	平面構成課題② 準備課題について アイデアスケッチ	
7	平面構成課題②（実技制作）	平面構成課題② 下描き・彩色	
8	平面構成課題②（実技制作）	平面構成課題② 彩色	
9	平面構成課題②（実技制作）	平面構成課題② 彩色	
10	平面構成課題②（実技制作）	平面構成課題② 彩色（完成）	
11	平面構成課題②（講評会） 平面構成課題③（講義・実技制作）	平面構成課題③ 準備課題について アイデアスケッチ	
12	平面構成課題③（実技制作）	平面構成課題③ 下描き・彩色	
13	平面構成課題③（実技制作）	平面構成課題③ 彩色	
14	平面構成課題③（実技制作）	平面構成課題③ 彩色	
15	平面構成課題③（実技制作→講評）	平面構成課題③ 彩色・完成	
成績評価	作品評価60% 出席点30点 授業態度10% 授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。		

映像・写真科		講師名： 金秀 研吾	
科目名： 1年前期 写真撮影基礎		1学年	前期
担当者実務経験： 商業カメラマン		講義種別： 演習	
到達目標	カメラ操作・ライティング機材操作・写真略史・写真家論		
回	授業内容	課題内容	備考
1	各自自己紹介、授業進行ガイダンス		
2	三脚を用いた撮影とその使用法		
3	写真略史。アナログ→デジタル概論		
4	カメラの仕組みの話から自分と写真の関りを語る		
5	簡単な人物ライティングで表情の面白さを表現		
6	那珂川河川公園口ケ		
7	この季節の空・雲・日差しの面白さを観察しながら		
8	人物のグループ（集合）写真の撮り方パターン		
9	風景写真ももやま話、四季の彩と光		
10	フィルターについて考える、オリジナルフィルターをつくる		
11	モノクロ写真を意識した都市景観の撮影		
12	基礎科目から学んだことを写真表現		
13	ライトドローイング演習（暗室セッティング）		
14	写真発想の話、作家研究の手引き		
15	諧調を意識したシンプルな素材構成とライティング		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 平田 英一	
科目名： 1年前期 動画撮影・編集		1学年	前期
担当者実務経験： Webコンサルティング会社勤務 → 2010年 Webデザイン・映像制作クリエイター（独立）		講義種別： 実技	
到達目標	動画撮影の基本とAdobeプレミアプロを使った編集のマスター		
回	授業内容	課題内容	備考
1	自己紹介・映像制作業界などの状況報告。		
2	プレミアプロ基本操作説明	カット編集・ファイルの読み込み・保存など	
3	ストップモーション動画撮影	ストップモーション動画撮影	
4	ストップモーション動画編集	ストップモーション動画編集	
5	コンビニスイーツ撮影	コンビニスイーツ撮影	
6	コンビニスイーツ編集	コンビニスイーツ編集	
7	コンビニスイーツ編集・発表	コンビニスイーツ編集・発表	
8	ジンバルを使った撮影	ジンバルを使った撮影	
9	ジンバルを使った撮影・編集	ジンバルを使った撮影・編集	
10	ジンバルを使った撮影・編集・発表	ジンバルを使った撮影・編集・発表	
11	生まれた町の紹介動画	生まれた町の紹介動画	
12	生まれた町の紹介動画		
13	生まれた町の紹介動画編集	生まれた町の紹介動画編集	
14	生まれた町の紹介動画編集	生まれた町の紹介動画編集	
15	生まれた町の紹介動画編集・発表	生まれた町の紹介動画編集・発表	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常		

映像・写真科		講師名： 森 賢太郎	
科目名： 1年前期 ファッションコーディネート		1学年	前期
担当者実務経験： フリーランススタイリスト29年		講義種別： 実技	
到達目標	ファッショントレンドを学び、自己表現の向上と、知る事で出来る事を増やす		
回	授業内容	課題内容	備考
1	自己確認（現在・理想）	現在の自分と理想の自分をイラスト表現	
2	2025春夏トレンドリサーチ	今シーズンの春夏トレンドのリサーチ及び発表	
3	2025春夏TREND MAP制作（1／4）	TREND MAP制作	
4	2025春夏TREND MAP制作（2／4）	TREND MAP制作	
5	2025春夏TREND MAP制作（3／4）	TREND MAP制作	
6	2025春夏TREND MAP制作（4／4）	完成提出	
7	Tシャツリメイク作品制作【1/4】	Tシャツリメイク作品制作	
8	Tシャツリメイク作品制作【2/4】	Tシャツリメイク作品制作	
9	Tシャツリメイク作品制作【3/4】	Tシャツリメイク作品制作	
10	Tシャツリメイク作品制作【4/4】	Tシャツリメイク作品完成提出	
11	Tシャツリメイク作品撮影	Tシャツリメイク作品制作を着用しての撮影	
12	Tシャツリメイク作品平面構成	撮影写真を使って平面構成	
13	2025-2026秋冬トレンドリサーチ	トレンドのリサーチ	
14	2025-2026秋冬ショップリサーチ	ショップでのトレンドリサーチ	
15	2025-2026秋冬トレンド考察	ディスカッション	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 大島 遊季	
科目名： 1年前期 Adobe演習		1学年	前期
担当者実務経験： 3DCG制作会社を経て、現在フリーランスのイラストレーターとして活動中。その他、音楽系専門学校兼任。		講義種別： 演習	
到達目標	Adobe Illustrator・Photoshopの基本操作から検定に必要なPC技術を身に着ける。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	Illustrator① 環境設定・塗りと線・オブジェクトの描画・基本的な操作	オブジェクトの基本操作を理解する	
2	Photoshop① 選択ツール・その他の選択方法	選択範囲の作成を理解する	
3	Illustrator②色の説明・レイヤー・クリッピングマスク・複合パス・パスファインダー・文字の作成	オブジェクト編集の基本操作・文字編集の基本操作を理解する	
4	Photoshop② 画像解像度・リサイズ・色調補正	画像の移動と変形・色調補正を理解する	
5	Illustrator③ パスの基本的な描画・パスの編集	パスの基本操作を理解する・トレース練習	
6	Photoshop③ ブラシツール・レイヤー機能	ペイント系ツール・レイヤーを理解する	
7	Illustrator④ 線・定規・整列・スウォッチ・パターン・グラデーション	オブジェクトの応用操作・カラー設定の応用操作を理解する	
8	Photoshop④ テキスト・フィルター・パス	パス・テキスト フィルターの概要を理解する	
9	Illustrator⑤ アピアランス・明パネル・パス上文字・テキスト	カラー設定の応用操作・文字編集の応用操作を理解する	
10	Photoshop⑤ フォトレタッチ	色調補正を理解する	
11	Illustrator⑥ パスの応用・イラストレーション・タイポグラフィ	パスの応用操作を理解する・コンテンツ制作	
12	Photoshop⑥ ロゴデザイン	レイヤー効果を理解する	
13	Illustrator⑦ グラフ作成・アピアランス応用	コンテンツ制作	
14	Photoshop⑦ レイヤーマスク・合成	フォトコラージュ	
15	Illustrator⑧ トリムマーク・アウトライン化・DM作成	印刷原稿の作成	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。		

映像・写真科		講師名： バックホースト メリッサ 梨奈	
科目名： 1年後期 英語・英会話		1学年	後期
担当者実務経験： 翻訳家・英会話講師		講義種別： 講義	
到達目標	①間違いを恐れず話せるようになる。②知っている言葉を使ってできる限りコミュニケーションをとる努力ができるようになる。③アルファベットと数字を使いこなせるようになる。④自己紹介ができるようになる。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	カタカナ語・英会話とは（カタカナ語、True or False、写真について質問する、自己紹介）		
2	アルファベット・数字（アルファベット読み、数字の聞き取り、英語の書籍に触れる）		
3	アルファベット・数字（アルファベット発音読み、数字に関するQ&A（日付、スペル、年齢、電話番号、住所、身長、ものの重さ）		
4	発音BV・アルファベット・数字（発音B vs V、アルファベット/数字に関するQ&A（スペル、誕生日、色、時間））		
5	単語・算数（単語/数字に関するQ&A（足し算・引き算）、フィクションを作る）		
6	単語・算数（単語/数字に関するQ&A（1000以上の数）、フィクションを作る		
7	ゲーム（しりとり、伝言ゲーム、ピクシヨナリー）		
8	単語・算数（単語/数字に関するQ&A（掛け算・割り算）、フィクションを作る		
9	発音RL・接頭辞と接尾辞（発音R vs L、接頭辞と接尾辞）		
10	苗字・発音TH		
11	人物について説明する		
12	発音A・アンケート		
13	翻訳（ポスター/四コマ漫画/店頭ディスプレイ/テロップ/ゲームインターフェイス/パンフレットを作る）		
14	自己紹介スピーチ作成・練習		
15	自己紹介スピーチ発表		
成績評価	出席30%、参加・意欲態度40%、プリント20%、スピーチ発表10%		

映像・写真科		講師名： 金秀 研吾	
科目名： 1年後期 写真史・概論		1学年	後期
担当者実務経験： 商業カメラマン		講義種別： 講義	
到達目標	写真史、カメラ、作家を知る。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション		
2	写真概論		
3	写真概論		
4	写真概論		
5	国内作家		
6	国内作家		
7	国内作家		
8	国内作家		
9	国内作家		
10	国外作家		
11	国外作家		
12	国外作家		
13	国外作家		
14	国外作家		
15	総評		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

映像・写真科		講師名： 金秀 研吾	
科目名： 1年後期 フォト実習Ⅰ		1学年	後期
担当者実務経験： プロカメラマンとして25年以上活動		講義種別： 実技	
到達目標	花鳥風月と美意識・組写真と単写真を作品レベルで出力まで。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	ストロボ機材の連携操作確認		
2	ホワイトバランスの取り方 肌色を意識したコントロール		
3	読書週間ポスターイメージフォト（屋外編）		
4	クリップオンストロボ応用操作 シンプルライティング		
5	自分で企画した雑誌の特集ページなどを想定したイメージフォト		
6	弾丸ロケで10点ほどの組写真をレタッチまで時間内に提出		
7	ガラス器の構成と液体を用いたイメージフォト		
8	現状の技術と感覚を持って心霊写真風イメージに挑戦		
9	風景の中に異質な存在としての赤い布を配して撮る（布の色は協調）		
10	自分にとっての「新しい写真」とは、をプレゼンテーションする		
11	百道浜のビル群を撮る 夕方から福岡タワーで夜景撮影まで		
12	風景写真で身につける画面四隅への気配り 構成の綱引き		
13	クリップオンストロボ＋自然光で料理写真（フード）に挑戦		
14	読書週間ポスターイメージフォト（屋内編）		
15	卒業制作に向けての行動指針確認		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 金秀 研吾	
科目名： 1年後期 フォト実習Ⅱ		1学年	後期
担当者実務経験： 商業カメラマン		講義種別： 実技	
到達目標	被写体に応じたライティングなど、スタジオ撮影の基本技術を身に着ける		
回	授業内容	課題内容	備考
1	写真機材の使用 写真の単位・ストロボ機材・セッティング		
2	ストロボ・ライティング 背景紙などを用いた撮影		
3	人物撮影（全身） ライティング		
4	人物撮影（全身）ライティング		
5	商品撮影 ライティング		
6	商品撮影 反射光・透過光についての撮影		
7	商品撮影 透過光でのライティング		
8	ロケーションハンティングの説明		
9	ロケーションハンティングと企画		
10	屋外撮影		
11	屋外撮影		
12	人物撮影（バストアップ） 写真の単位・ストロボ機材・セッティング		
13	人物撮影（バストアップ） 背景史などを用いた撮影		
14	人物撮影（バストアップ） ライティング		
15	これまでの授業を応用したスタジオ撮影		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 加藤 千尋	
科目名： 1年後期 フォトレタッチ		1学年	後期
担当者実務経験： フォトレタッチャー		講義種別： 実技	
到達目標	Photoshopの基本的な操作を習得し、それらのクオリティを出来るだけ上げる。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	Psの諸設定・スタンプ1	パブリカ	
2	スタンプ2	さる	
3	パス1	楕円	
4	パス2	文字・カフェラテ・カメラ	
5	パス3・マスク1	海に門	
6	パス4・マスク2	メロンソーダ	
7	パス5・マスク3	黒人女性	
8	スタンプ3	人物肌	
9	マスク4	ひまわり	
10	マスク5	前髪	
11	パス6・マスク6	髪の毛切り抜き	
12	マスク7	白黒に着色	
13	パス7・マスク8	羊	
14	試験対策		
15	試験		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

映像・写真科		講師名： 進 定己	
科目名： 1年後期 映像表現		1学年	後期
担当者実務経験： 映像プロダクションにて約30年間、コマーシャルやPR及び建設記録等の映像作品の制作に携わる。		講義種別： 実技	
到達目標	映像制作全般にわたる基礎的知識（撮影、照明、編集、録音等について）と企画の考え方などについての学びを目指します。その一環として映像作品を鑑賞し、作者の意図やテーマ等の考察と意見交換により各自の考える力を伸ばすことも目的とします。また、通期課題として映像コンテスト等への参加、応募を行い、映像制作の知識の習得の成果とします。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション：自己紹介と今学期の概要説明 講義：映像文法の考え方などの定義などについて	課題：「わたしの将来の夢は・・・」（文書作成）	
2	講義：基礎知識①企画・プロット、シノプシス・絵コンテについて	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（制作体制の決定・確認）→（テーマの選定と考察・要点整理）	
3	演習：映像作品の鑑賞と考察Ⅰ 作品のテーマなど各自の考察と意見など文章作成	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（テーマの選定と考察・要点整理）	
4	講義：映像作品についての意見交換Ⅰ 映像作品についての各自の考察発表と意見交換	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（テーマの選定と考察・要点整理について確認）→（企画及び絵コンテ等の制作）	
5	講義：基礎知識② 撮影・照明について	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（企画及び絵コンテ等の制作）	
6	演習：映像作品の鑑賞と考察Ⅱ 作品のテーマなど各自の考察と意見など文章作成	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（制作準備及び素材等の撮影・制作）	
7	講義：映像作品についての意見交換Ⅱ 映像作品についての各自の考察発表と意見交換	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（制作準備及び素材等の撮影・制作）	
8	講義：基礎知識③ 編集・録音について	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（制作準備及び素材等の撮影・制作）→（素材の整理及び編集準備）	
9	演習：映像作品の鑑賞と考察Ⅲ 作品のテーマなど各自の考察と意見など文章作成	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（編集・MAの進捗状況確認）	
10	講義：映像作品についての意見交換Ⅲ 映像作品についての各自の考察発表と意見交換	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（編集・MAの進捗状況の確認）→（第一回試写に向けた準備）	
11	講義：実習課題ACジャパン広告学生賞 第一回試写	実習：ACジャパン広告学生賞への取り組み →（完成に向けてのブラッシュアップ等）	
12	演習：映像作品の鑑賞と考察Ⅳ 作品のテーマなど各自の考察と意見など文章作成	実習：ACジャパン広告学生賞 第二回試写	
13	講義：映像作品についての意見交換Ⅳ 映像作品についての各自の考察発表と意見交換	実習：ACジャパン広告学生賞への応募確認 応募作品の完成試写プレゼン・提出	
14	講義・演習：基礎演習① CM映像作品から絵コンテを制作する。	課題：絵コンテ等の制作からこの作品の企画がどのようなものだったか考察する。	
15	講義：基礎演習② CM映像作品の企画について各自の考察について意見交換。今学期のまとめ		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 平田 英一	
科目名： 1年後期 動画撮影・編集		1学年	後期
担当者実務経験： Webコンサルティング会社勤務 → 2010年 Webデザイナー・映像制作クリエイター（独立）		講義種別： 実技	
到達目標	より実践に沿った撮影・編集スキルの向上		
回	授業内容	課題内容	備考
1	自己紹介動画（グリーンバック）企画・構成	自己紹介動画（グリーンバック）	
2	自己紹介動画（グリーンバック）撮影	自己紹介動画（グリーンバック）	
3	自己紹介動画（グリーンバック）編集	自己紹介動画（グリーンバック）	
4	自己紹介動画（グリーンバック）編集・発表	自己紹介動画（グリーンバック）	
5	プロモーションムービー（ミュージックビデオ）企画・構成	プロモーションムービー（ミュージックビデオ）	
6	プロモーションムービー（ミュージックビデオ）撮影	プロモーションムービー（ミュージックビデオ）	
7	プロモーションムービー（ミュージックビデオ）編集	プロモーションムービー（ミュージックビデオ）	
8	プロモーションムービー（ミュージックビデオ）編集・発表	プロモーションムービー（ミュージックビデオ）	
9	クリスマスイルミネーション（イベント紹介）企画・構成	クリスマスイルミネーション（イベント紹介）	
10	クリスマスイルミネーション（イベント紹介）撮影	クリスマスイルミネーション（イベント紹介）	
11	クリスマスイルミネーション（イベント紹介）編集	クリスマスイルミネーション（イベント紹介）	
12	クリスマスイルミネーション（イベント紹介）編集・発表	クリスマスイルミネーション（イベント紹介）	
13	インタビュー動画 企画・構成	インタビュー動画	
14	インタビュー動画 撮影	インタビュー動画	
15	インタビュー動画 編集・発表	インタビュー動画	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 落合 次郎	
科目名： 1年後期 AE・動画編集		1学年	後期
担当者実務経験： 企画、撮影、編集		講義種別： 実技	
到達目標	まずは映像を編集できる人に育てる		
回	授業内容	課題内容	備考
1	映像編集	音楽制作（ガレージバンド）	
2	映像編集	音楽制作（ガレージバンド）	
3	映像編集	iMovieに並べてみる	
4	映像編集	iMovieを書き出してみる	
5	映像編集	アフターエフェクトを使ってみる	
6	映像編集	アフターエフェクトの効果を試してみる	
7	映像編集	図形、文字を動かしてみる	
8	映像編集	グリーンバックで撮影してみる	
9	映像編集	グリーンバックで撮影してみる	
10	映像編集	今まで覚えた技術を使って、「やってみた」実際にある映像と同じものを制作してみる	
11	映像編集	今まで覚えた技術を使って、「やってみた」実際にある映像と同じものを制作してみる	
12	映像編集	今まで覚えた技術を使って、「やってみた」実際にある映像と同じものを制作してみる	
13	映像編集	今まで覚えた技術を使って、「やってみた」実際にある映像と同じものを制作してみる	
14	映像編集	今まで覚えた技術を使って、「やってみた」実際にある映像と同じものを制作してみる	
15	映像編集	撮影技術の見直し	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 森 賢太郎	
科目名： 1年後期 ファッションコーディネート		1学年	後期
担当者実務経験： フリーランススタイリスト29年		講義種別： 実技	
到達目標	トレンドを意識した自己表現力の向上		
回	授業内容	課題内容	備考
1	スニーカーリメイク【1/5】	リサーチ及び企画書作成	
2	スニーカーリメイク【2/5】	制作	
3	スニーカーリメイク【3/5】	制作	
4	スニーカーリメイク【4/5】	制作	
5	スニーカーリメイク【5/5】	完成提出	
6	スニーカーリメイクコーディネート撮影	制作作品を着用して全身コーディネートを行って撮影	
7	撮影写真平面構成	撮影した写真を使用して平面構成	
8	クリスマステーマMAP制作リサーチ	リサーチ及び発表	
9	クリスマステーマMAP制作（1/3）	MAP制作	
10	クリスマステーマMAP制作（2/3）	MAP制作	
11	クリスマステーマMAP制作【3/3】	MAP制作	
12	2026春夏トレンドリサーチ	2026年春夏トレンドのリサーチ	
13	2026春夏TREND MAP制作（1/3）	MAP制作	
14	2026春夏TREND MAP制作（2/3）	MAP制作	
15	2026春夏TREND MAP制作（3/3）	完成提出	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 加藤 千尋	
科目名： 1年後期 デジタルデザイン		1学年	後期
担当者実務経験： フォトレタッチャー		講義種別： 実技	
到達目標	デジタルデータの理解 編集および印刷技術の習得		
回	授業内容	課題内容	備考
1	構図・フレーミング		
2	画質・解像度・画素		
3	トーンカーブ		
4	その他 調整レイヤー		
5	保存形式・印刷		
6	写真を見る		
7	印刷		
8	印刷して写真を選ぶ		
9	色をコントロールする		
10	写真のフチについて		
11	写真用紙以外に印刷する		
12	写真を使ってポスターを作る		
13	フィルターのプリセットを作る		
14	試験対策		
15	試験		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

映像・写真科		講師名： 大島 遊季	
科目名： 1年後期 Adobe演習		1学年	後期
担当者実務経験： 3DCG制作会社を経て、現在フリーランスのイラストレーターとして活動中。その他、音楽系専門学校兼任。		講義種別： 演習	
到達目標	Adobe Illustrator・Photoshopの基本操作から検定に必要なPC技術を身に着ける。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	ツアーフライヤー①	架空のツアーを想定し、フライヤーデザイン	
2	ツアーフライヤー②	制作	
3	ツアーフライヤー③	制作・提出	
4	スポーツ新聞①	自分の身近な出来事をスポーツ新聞風に制作	
5	スポーツ新聞②	制作	
6	スポーツ新聞③	制作・提出	
7	バナー①	文字の特殊加工など、Psのみでバナー制作	
8	バナー②	制作	
9	バナー③	制作・提出	
10	CDジャケット①	クラス内で曲をシャッフルし、曲の印象でジャケット・円盤を制作	
11	CDジャケット②	制作	
12	CDジャケット③	制作	
13	個展DM①	自分の過去作品をピックアップし、個展開催を想定したDM制作	
14	個展DM②	制作	
15	個展DM③	制作・提出	
成績評価	期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。		

映像・写真科		講師名： 財津 香壽子	
科目名： 1年後期 就職対策		1学年	後期
担当者実務経験： 朝日新聞宣伝部、複数の企業人事部に勤務。大学キャリアセンターでキャリアカウンセラーとして勤務。厚労省国家試験／技能検定試験委員。		講義種別： 講義	
到達目標	就職だけを到達目標とせず卒業後の社会的・職業的自立に向け、必要な基礎となる能力・態度を育てる「社会に出るための準備教育」である。 ①卒業後の進路を自ら選択・決定できるようになる。 ②社会人として求められる能力・姿勢を理解し、就職活動の流れ・ポイントを理解する。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション／自己分析1 学生生活マトリックス作成	講義・実習	
2	自己分析2 アセスメントから自分を知る エゴグラム	講義・実習	
3	他己分析 ジョハリの窓	講義・実習	
4	仕事理解 職業に対する興味を知る 職業興味検査VPI	講義・実習	
5	自己分析・他己分析から自己PRシートを作成	実習	
6	履歴書作成の基本／学校様式履歴書の基本項目記入	講義・実習	
7	趣味・特技・参加イベント／志望動機の書き方	講義・実習	
8	自己PRの書き方	講義・実習	
9	自己PR作成 個別指導・添削	実習	
10	ガクチカ（学生時代に力を入れたこと）の書き方	講義・実習	
11	ガクチカ（学生時代に力を入れたこと）作成	実習	
12	ES（エントリーシート）とは？ ESの書き方、応募書類作成の手順、郵送の知識	講義・実習	
13	面接とは？ 面接の形式と流れ	講義	
14	Web面接・グループディスカッションのポイント	講義	
15	学校様式の履歴書作成・提出	実習	
成績評価	期末の授業終了時に担当講師が評価し、成績を算出する。授業の2／3以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。		

映像・写真科		講師名： 金秀 研吾	
科目名： 1年後期 ポートフォリオ制作		1学年	後期
担当者実務経験： 商業カメラマン		講義種別： 実技	
到達目標	就職のためのポートフォリオを制作を基本から習得する		
回	授業内容	課題内容	備考
1	ポートフォリオ添削		
2	制作①		
3	制作②		
4	制作③		
5	制作④		
6	制作⑤		
7	制作⑥		
8	制作⑦		
9	制作⑧		
10	制作⑨		
11	制作⑩		
12	制作⑪		
13	制作⑫		
14	制作⑬		
15	製本・講評		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

映像・写真科		講師名： バックホースト メリッサ 梨奈	
科目名： 2年前期 英語・英会話		2学年	前期
担当者実務経験： 翻訳家・英会話講師		講義種別： 講義	
到達目標	①英語話者と英語による意思疎通を試みることができるようになる（知っている単語を駆使する、ジェスチャーを使うなど）。②日常生活・海外旅行時の簡単な質疑応答ができるようになる。③読む・書くだけでなく、聴く・話すができるようになる。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	学校（先生/科目/学校ワード、写真について質問する）		
2	身体の部位・女性の名前		
3	教室・アンケート（もの・活動ワード、アンケートに答える）		
4	反対語・接頭辞と接尾辞		
5	早口言葉・文化（早口言葉、アメリカの祝日）		
6	家族（家族/家の間取りワード、フィクションを作る）		
7	ゲーム（かるた、ジェスチャー、T or F）		
8	食べ物（食べ物ワード、フィクションを作る）		
9	アニメ（アニメのセリフを分析し、演じる）		
10	小切手・交通（小切手を書く、交通ワード）		
11	買い物（買い物ワード、フィクションを作る）		
12	旅行（税関/入国審査など）		
13	男性の名前・アメリカ50州		
14	テーマ別スピーチ作成・練習		
15	テーマ別スピーチ発表		
成績評価	出席30%、参加・意欲態度40%、プリント20%、スピーチ発表10%		

映像・写真科		講師名： 金秀 研吾	
科目名： 2年前期 フォト実習Ⅰ		2学年	前期
担当者実務経験： 商業カメラマン		講義種別： 実技	
到達目標	花鳥風月と美意識・組写真と単写真を作品レベルで出力まで		
回	授業内容	課題内容	備考
1	ストロボ機材の連携操作確認		
2	ホワイトバランスの取り方 肌色を意識したコントロール		
3	読書週間ポスターイメージフォト（屋外編）		
4	クリップオンストロボ応用操作 シンブルライティング		
5	自分で企画した雑誌の特集ページなどを想定したイメージフォト		
6	弾丸ロケで10点ほどの組写真をレタッチまで時間内に提出		
7	ガラス器の構成と液体を用いたイメージフォト		
8	現状の技術と感覚を持って心霊写真風イメージに挑戦		
9	風景の中に異質な存在としての赤い布を配して撮る（布の色は強調）		
10	自分にとっての「新しい写真」とは、をプレゼンテーションする		
11	百道浜のビル群を撮る 夕方から福岡タワーで夜景撮影まで		
12	風景写真で身につける画面四隅への気配り 構成の綱引き		
13	クリップオンストロボ＋自然光で料理写真（フード）に挑戦		
14	クリップオンストロボ＋自然光で料理写真（フード）に挑戦		
15	卒業制作に向けての行動指針確認		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 金秀 研吾	
科目名： 2年前期 フォト実習Ⅱ		2学年	前期
担当者実務経験： 商業カメラマン		講義種別： 実技	
到達目標	技術を理解し身に付け、応用できる力、表現を数値で示す事が目標。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	機材の基本撮影に使用する機材の基本的使い方やカメラの設定、カメラ、ストロボ、照明機材の使い方		
2	大型ライティング大きな空間を使いストロボ撮影を行う(背負いライティング)		
3	ロケーションハンティング(室内)建物内での撮影ポイントを探す技術		
4	商品撮影1素材(ガラス製ボトル) デティール		
5	商品撮影2素材(ポリ製ボトル) 透過光 反射光		
6	ソフト技術1作業の高速化、高精度化 (Photoshopやbridge) バッチ処理、オリジナルアクション作成		
7	ソフト技術2オリジナルのLUTやプリセットを作り、独自コレクションを作成		
8	ストロボライティング(ジェネレーター)大型ストロボを使い(ストロボ光のみ)(ストロボ光+自然光)などミックス光を学ぶ		
9	ストロボライティング(クリップオン)クリップオンストロボを使い(ストロボ光のみ)(ストロボ光+自然光)などミックス光を学ぶ		
10	日中シンクロ(室内)自然光と人工光のミックスを学ぶ		
11	日中シンクロ(野外)自然光と人工光のミックスを学ぶ		
12	カメラでの動画撮影基本的な動画撮影時のカメラ設定と機材の使い方		
13	ロケーションハンティング(野外)野外での撮影ポイントを探す技術、光の位置や街の関係性から探る		
14	ロケーション撮影(商品)野外にて商品撮影を行う、ポイントは場所選び、光の使い方 (自然光+レフ) (日中シンクロ)		
15	ロケーション撮影(人物)野外にて人物撮影を行う、ポイントは場所選び、光の使い方 (自然光+レフ) (日中シンクロ)		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

映像・写真科		講師名： 加藤 千尋	
科目名： 2年前期 フォトレタッチ		2学年	前期
担当者実務経験： フォトレタッチャー		講義種別： 実技	
到達目標	Photoshopを使用した画像処理の理解と技術習得		
回	授業内容	課題内容	備考
1	概要、概論		
2	合成写真①		
3	合成写真②		
4	合成写真③		
5	モデル顔レタッチ		
6	画質、画素数		
7	色変換		
8	屋内レタッチ		
9	夜景レタッチ		
10	春夏秋冬		
11	10パターン		
12	商品レタッチ		
13	夏休み課題提出		
14	テスト対策		
15	テスト		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

映像・写真科		講師名： 進 定己	
科目名： 2年前期 映像表現		2学年	前期
担当者実務経験： 映像プロダクションにて約30年間、コマーシャルやPR及び建設記録等の映像作品の制作に携わる。		講義種別： 実技	
到達目標	広告についての基礎的な知識と制作に携わる者としての必要な素養について作品などの考察や意見交換を通じてクリエイティブの資質の向上を目指す。課題についての映像制作などを行うことを通じて企画力、発想力、創造力及び制作過程でのスケジュール管理、マネジメント力などの醸成も目的とします。また、制作作品などの試写を適宜行うことでプレゼンなどの能力の向上も目指します。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション 今学期の概要と目標について 講義① CMの基礎的知識（広告の定義について）	課題1：「私の好きなこと・もの」について	
2	演習① デッサンの効果的練習について	実習Ⅰ：「私がそれを嫌いなわけ」についての映像制作 ※5月20日に試写プレゼン	
3	講義②ー1 CM作品の鑑賞（世界おもしろCMの鑑賞） CMの基礎的知識（CMの構成要素）（CMのパターン）	実習課題への取り組み 実習Ⅰ：「私がそれを嫌いなわけ」についての映像制作	
4	講義②ー2 CM作品の鑑賞（ACC受賞CMの鑑賞） CMの基礎的知識（CMの効果検証）（インターネットとCM）	実習Ⅰ：試写プレゼン 「私がそれを嫌いなわけ」について各学生の映像作品の試写及び意見交換	
5	講義③ CMの基礎的知識（マーケティングの基礎）	実習Ⅱ：課題「自分広告」の制作 ※6月24日に試写プレゼン	
6	講義④ CMの基礎的知識（コピーライティングの基礎）	実習課題への取り組み 実習Ⅱ：課題「自分広告」の制作 ※6月24日に試写プレゼン	
7	講義⑤ CMの基礎的知識（平面構成の基礎）	実習課題への取り組み 実習Ⅱ：課題「自分広告」の制作 ※6月24日に試写プレゼン	
8	講義⑥ CMの基礎的知識（知的財産権・著作権等）	実習課題への取り組み 実習Ⅱ：課題「自分広告」の制作 ※6月24日に試写プレゼン	
9	講義⑦ CMの基礎的知識（模倣とオリジナル）	実習Ⅱ：試写プレゼン 課題「自分広告」について各学生の制作した映像の試写と意見交換	
10	講義⑧ CMの基礎的知識 問題解決への思考	課題4：「私の心に残った作品」について	
11	講義⑨-1 CM作品の鑑賞（杉山登志CM作品の鑑賞）CM作品を通じて杉山登志についての考察	課題5：杉山登志についての考察・レポート ※参考資料（CMにチャンネルをあわせただい）より抜粋	
12	講義⑨-2学生による考察・意見交換（杉山登志について）	実習課題への取り組み 実習Ⅲ：「創造的な自撮り映像」の制作	
13	講義⑩-1 CM作品の鑑賞（日清CM作品Noborderの鑑賞）	課題6 日清CMについて 「広告のメッセージ、広告の本質、制作者に求められるもの」などについての考察	
14	講義⑩-2 学生による考察・意見交換（日清CMについて） 広告の本質と制作者に求められるもの	課題7 課題文作成とセルフチェック（テーマ）「自分は賢いと思いますか」	
15	講義⑩-3広告の本質と制作者に求められるもの 今学期のまとめ	実習Ⅲ：試写プレゼン 課題「創造的な自撮り映像」の各学生の映像作品の試写と意見交換	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 平田 英一	
科目名： 2年前期 動画撮影・編集		2学年	前期
担当者実務経験： Webコンサルティング会社勤務 → 2010年 Webデザイン・映像制作クリエイター（独立）		講義種別： 実技	
到達目標	より実践的な動画撮影・編集のスキルアップ向上		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション		
2	アフターエフェクト		
3	SNSショート動画制作	縦動画、時間1分以内でショート動画を作成	
4	SNSショート動画制作	縦動画、時間1分以内でショート動画を作成	
5	SNSショート動画制作	縦動画、時間1分以内でショート動画を作成	
6	企業プロモーション動画制作	横動画、時間1分以内	
7	企業プロモーション動画制作	横動画、時間1分以内	
8	企業プロモーション動画制作	横動画、時間1分以内	
9	企業プロモーション動画制作	横動画、時間1分以内	
10	自由課題	1分程度、自分の制作してみたいテーマで動画をつくる	
11	自由課題	1分程度、自分の制作してみたいテーマで動画をつくる	
12	自由課題	1分程度、自分の制作してみたいテーマで動画をつくる	
13	自由課題	1分程度、自分の制作してみたいテーマで動画をつくる	
14	自由課題	1分程度、自分の制作してみたいテーマで動画をつくる	
15	自由課題	1分程度、自分の制作してみたいテーマで動画をつくる	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常		

映像・写真科		講師名： 落合 次郎	
科目名： 2年前期 AE・動画編集		2学年	前期
担当者実務経験： デザイン・企画・動画編集		講義種別： 実技	
到達目標	映像クリエイターとして材料になるよう		
回	授業内容	課題内容	備考
1	AF・動画編集①	ぶつ切りの実験映像	
2	AF・動画編集②	ぶつ切りの実験映像	
3	AF・動画編集③	ぶつ切りの実験映像	
4	AF・動画編集④	ぶつ切りの実験映像	
5	AF・動画編集⑤	ぶつ切りの実験映像	
6	AF・動画編集⑥	自分のプロフィールタイトルを作る（ロゴ）	
7	AF・動画編集⑦	自分のプロフィールタイトルを作る（自己撮影）	
8	AF・動画編集⑧	自分のプロフィールタイトルを作る（テーマ）	
9	AF・動画編集⑨	動画でポートフォリオを制作（5週に渡って）	
10	AF・動画編集⑩	動画でポートフォリオを制作（5週に渡って）	
11	AF・動画編集⑪	動画でポートフォリオを制作（5週に渡って）	
12	AF・動画編集⑫	動画でポートフォリオを制作（5週に渡って）	
13	AF・動画編集⑬	動画でポートフォリオを制作（5週に渡って）	
14	AF・動画編集⑭	動画で制作したポートフォリオを講評し合う	
15	AF・動画編集⑮	動画で制作したポートフォリオを講評し合う	
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価）80点以上 B評価）70～79点 C評価）60～69点 D評価）不合格		

映像・写真科		講師名： 大島 遊季	
科目名： 2年前期 デジタルデザイン		2学年	前期
担当者実務経験： 3DCG映像制作会社を経て、現在フリーランスのイラストレーターとして活動中。 その他、音楽系専門学校 師兼任。		講義種別： 実技	
到達目標	・ Adobe Illustrator・Photoshopを使用し、DTPに必要なPC技術を学ぶ。 ・ 色やフォントの効果を理解し、目的に沿ったデザイン表現が出来る。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	カレンダーデザイン①	自身の写真を用いて卓上カレンダーを制作	
2	カレンダーデザイン②	制作	
3	カレンダーデザイン③	制作	
4	ミニ写真集①	撮り溜めた写真の中からテーマを決め、ミニ写真集を制作	
5	ミニ写真集②	制作	
6	ミニ写真集③	制作	
7	ミニ写真集④	印刷・提出	
8	お菓子パッケージ①	コンビニの袋お菓子を想定し、ネーミングからお菓子の仕様まで考える	
9	お菓子パッケージ②	制作	
10	お菓子パッケージ③	制作	
11	お菓子パッケージ④	印刷・提出	
12	ポートフォリオサイト①	自身の写真をまとめ、ポートフォリオサイトを制作	
13	ポートフォリオサイト②	制作	
14	ポートフォリオサイト③	制作	
15	ポートフォリオサイト④	制作・提出	
成績評価	期末の授業終了後に授業担当 師が評価し成績を算出。各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。		

映像・写真科		講師名： 財津 香壽子	
科目名： 2年前期 就職対策		2学年	前期
担当者実務経験： 朝日新聞宣伝部、複数の企業人事部に勤務。大学キャリアセンターでキャリアカウンセラーとして勤務。厚労省国家試験／技能検定試験委員。		講義種別： 講義	
到達目標	就職だけを到達目標とせず卒業後の社会的・職業的自立に向け、必要な基礎となる能力・態度を育てる「社会に出るための準備教育」である。 ①卒業後の進路を自ら選択・決定できるようになる。 ②社会人として求められる能力・姿勢を理解し、就職活動の流れ・ポイントを理解する。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	企業研究の方法／求人票の見方	講義・実習	
2	労働・雇用に関する基礎知識１／労働法とは？	講義・実習	
3	労働・雇用に関する基礎知識２／社会保険とは？	講義・実習	
4	給与明細の見方／マネープラン作成	講義・実習	
5	ビジネス電話の基本／電話での求人の問い合わせ	講義・実習	
6	面接の質問と答え方／個別指導	講義・実習	
7	履歴書作成・ES作成 「挫折経験」４００字作成 個別指導・添削	実習	
8	履歴書作成・ES作成 「仲間と協力して成し遂げたこと」４００字作成 個別指導・添削	実習	
9	履歴書作成・ES作成 「１年後・５年後のキャリアプラン」４００字作成 個別指導・添削	実習	
10	履歴書作成・ES作成 個別指導・添削	実習	
11	自己分析ワーク	実習	
12	プロフェッショナルとは？ DVD視聴・小論文作成	実習	
13	ビジネスに必要な８つの意識と義務	講義・実習	
14	組織人としての心構え１／共に働く力：コミュニケーションゲームを通して学ぶ	実習	
15	組織人としての心構え２／３年後のキャリアプラン作成	実習	
成績評価	期末の授業終了時に担当講師が評価し、成績を算出する。授業の２／３以上を出席し、平常授業の成績が６０点以上で合格とする。		

映像・写真科		講師名： 金秀 研吾	
科目名： 2年前期 ポートフォリオ制作		2学年	前期
担当者実務経験： 商業カメラマン		講義種別： 実技	
到達目標	・自身の方向性に沿ったポートフォリオを制作する。 ・作品が活きるレイアウトや装飾を行うことができる。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	ポートフォリオ添削		
2	制作		
3	制作		
4	制作		
5	制作		
6	制作		
7	制作		
8	制作		
9	制作		
10	制作		
11	制作		
12	制作		
13	制作		
14	制作		
15	制作		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

映像・写真科		講師名： 金秀 研吾	
科目名： 2年前期 写真史・概論		2学年	前期
担当者実務経験： 商業カメラマン		講義種別： 実技	
到達目標	作家、作品、機構に関する知識、技術の習得		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション		
2	国内作家		
3	国内作家		
4	国内作家		
5	国内作家		
6	国内作家		
7	国内作家		
8	国内作家		
9	国外作家		
10	国外作家		
11	国外作家		
12	国外作家		
13	国外作家		
14	国外作家		
15	総評		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格		

映像・写真科		講師名： 平田 英一	
科目名： 2年後期 卒業制作ゼミ 平田		2学年	後期
担当者実務経験： Webコンサルティング会社勤務 → 2010年 Webデザイン・映像制作クリエイター（独立）		講義種別： 卒業制作	
到達目標	卒業制作の合格		
回	授業内容	課題内容	備考
1	卒業制作		
2	卒業制作		
3	卒業制作		
4	卒業制作		
5	卒業制作		
6	卒業制作		
7	卒業制作		
8	卒業制作		
9	卒業制作		
10	卒業制作		
11	卒業制作		
12	卒業制作		
13	卒業制作		
14	卒業制作		
15	卒業制作		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常		